

AAF(Asian Architecture Friendship)



平成 12 (2000) 年 4 月設立。大阪市中心部。代表 赤尾 建藏氏

受賞者紹介

中心となるメンバーが、竹中工務店の設計部に勤務しながら、アジアの途上国の学校の建設を支援しているボランティア団体。アジア各地の建築の調査を契機に、途上国で学校が不足している現状を知り、「専門分野で社会貢献を」と、平成 11 (1999) 年からヒマラヤの山岳地帯にあるネパールのフィリムで学校の計画を始めました。この地は、今でも車が入れる場所から 2 日間は歩かないと到着しない奥地です。これまで通学を諦めていた子どもたちが周辺から集まり、現在小学生から高校生まで約 400 人の生徒が、自然光を取り入れた明るい教室で学んでいます。

費用は、ネパール特産の織物「パシュミナ」の販売や、寄付、外務省からの補助金などで調達しています。地元の材料を使い、村人を雇用して建設に取り掛かり、3 年をかけ完成しました。その後は、寄宿生のための奨学金の支援や寄宿舎の建設、ネパールのポカラで女性教員養成に携わる日本の団体に協力して、寮の建設などにも取り組んでいます。

授賞理由

建築の専門家としてのノウハウを生かした非常にユニークな活動を展開されています。

資金調達だけでなく、学校設立の手続き、物資の調達、村人やネパール政府との交渉など、全て自分たちで取り組んでこられました。

同団体の活動は、企業で活躍されている方々における平和貢献活動の普及が期待できるものとして高く評価します。